



# 病診連携通信

## 第 52 号

公益財団法人  
湯浅報恩会  
寿泉堂綜合病院  
令和6年12月吉日

### RS ウィルス感染予防ワクチン「アブリスボ」のご案内

RSウィルスは風邪の原因となるウィルス的一种で、初夏から初冬にかけて流行する呼吸器感染症を引き起こし、2歳までにはほぼ100%の乳幼児が罹患します。特に、生後1か月未満の児がRSウィルスに感染した場合は、突然死に繋がる無呼吸発作を起こすことがあります。特に有効な抗ウィルス薬はなく、治療は対象療法が中心となります。今までの予防策としては、マスク・手洗いなどの感染予防と、出生児への抗体製剤の投与しかありませんでした。

このたび2024年5月に、妊娠中にお母さんに投与して生まれたばかりの赤ちゃんのRSウィルス感染症を予防するワクチン「アブリスボ」が発売となりました。

今までは出生した児に対するRSウィルス予防ワクチンは、重症化しやすい早産児や先天性心疾患を持つ赤ちゃんや、免疫不全の赤ちゃんなどのみに適応となっておりましたが、今回発売されたRSウィルスワクチン「アブリスボ」は妊娠24週～36週の妊婦が対象となっているため、生まれてくる赤ちゃんが針を刺されることがなく、誰でもRSウィルスに対する予防策をとれるようになりました。



このワクチンは不活化ワクチンで、妊娠中のお母さんに投与することで、体内で生成されたRSウィルスに対する抗体が、胎盤を通過して赤ちゃんに移行し、赤ちゃんがお母さんのお腹の中でRSウィルスに対する抗体を受け取ることができます。この抗体は重度のRSウィルス関連下気道感染症について、生後90日以内で81.8%、生後180日以内で69.4%予防するとの報告があります。副反応については、ワクチン接種による一般的な副反応以外に、RSウィルスワクチンに特異的な報告は現時点ではありません。



当院でも2024年10月から予約開始しており、希望された妊婦さんには投与を開始しております。

インフルエンザワクチンとも同時接種可能です。

ご興味のあるかたは産科外来までお問合せください。

産婦人科 齋藤 史子

寿泉堂綜合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂綜合病院 地域連携室 ☎024-927-0760（直通）または

☎024-932-6363（代表）にお願い致します。